

アドバイザー派遣事業実施レポート

研究団体名	鳥取市小学校教育研究会 情報教育部会
実施期日	平成30年7月13日(月)13:30~16:45
	鳥取市立浜坂小学校
アドバイザー	園田学園女子大学人間健康学部 堀田博史 教授

○事業の概要：

鳥取市立浜坂小学校で情報教育授業研究会を実施した。同校の教員と鳥取市・八頭郡・岩美郡の小教研情報教育部会所属の教員が研究授業を参観し、その後の授業研究会では、園田学園女子大学の堀田博史教授に指導助言と講演をいただいた。

○公開授業について

5年2組担任による、総合的な学習の時間の「守ろう！砂丘大作戦」の15時間目の学習を参観した。地域の宝である鳥取砂丘を観光客に紹介する動画を、よりよくするために考えを出し合う学習だった。



児童の学習への意欲や興味関心を高め、児童が互いに教え合い学び合う主体的で対話的な学習を行うために、タブレット端末で「マチアルキ」というARアプリケーションを活用した。グループ毎に



友達や自分達の動画を何度も繰り返して見たり、見比べたりしながら、砂丘の特徴を説明した動画のよいところや改善点を意欲的に見つけ意見を出し合っていた。

○授業研究会について

研究授業に続いて授業研究会を行い、ICTを使用したことで「児童が主体的に活動していたか」、「児童の学びが深まったか」という点について協議した。

研究会で出た主な意見

- ・イラストや図などのアナログ的なものとタブレットを利用したデジタル的なものが共存した授業だった。アナログ的なものが悪いわけではなく、それぞれの長所を活かした活動にしていきたい。
- ・わざわざARアプリケーションで動画を見せる必然性があるのか。
- ・教科横断的に、国語の新聞記事を扱った単元と関連させて学習を進める方法もある。
- ・児童が作成した動画だけで改善点を考えるのではなく、プロのニュース動画と比較すると、アップとルーズなどの視覚的効果がよく理解できるのではないか。
- ・今回の授業で、児童がプロのような技術を身につける必要はないのではないか。まずは、児童が情報を発信する喜びを感じて、主体的に活動し、自分達の作品をよりよくしようと話し合うことの意味は大きい。

○指導助言

- ・問題解決の学習過程を重視する授業づくりを行いたい。そのためには、学習過程の質的改善が必要となる。まず、課題把握で見通しをもたせる。次に、課題追求を行う。最後に振り返りを行い課題解決ができたか確かめさせる。
- ・本時の学習課題「もっとわかりやすく伝わるような工夫を」では、視点があいまいで児童が主体的に行動しづらかったのではないだろうか。もっと具体的な課題を設定する必要がある。動画を見る際の視点（ポイント）についても、学習の始めに、児童にきちんと示しておく必要がある。
- ・総合的な学習の時間では、やはり課題設定が重要である。課題を見つけるための情報収集に ICT 機器を使用すると、学習の質的改善が行いやすい。

○講演

- ・主体的な学びの視点として、次の4点が大切となる。
 - ① 児童が目的や必要性（相手意識）を意識して取り組んでいる。
 - ②見通しをもったり振り返ったりする学習場面を計画的に設けている。
 - ③実社会や実生活との関わりを重視した学習課題になっている。
 - ④自分の学びや変容を見取り、自分の学びを自覚することができる。
- ・対話的な学びの視点として、次の3点を大切にしたい。
 - ①互いの知見や考えを伝え合い、議論したり協働したりしている。
 - ②書籍を通じ、作者の考えに触れ、自分の考えに生かしている。

③互いの知見や考えを広げたり、深めたりしている。

・深い学びの視点として、3点を大切にしたい。

①見方、考え方を働かせること

②言葉で理解したり表現したりしながら、自分の思いや考えを広げ深める。

③創造的・論理的思考の側面、感性・情緒の側面、他者とのコミュニケーションの側面から物事を捉える。

○成果と課題

・児童の学びを深めるために ICT を活用した授業を行った。その結果、児童は意欲的に学習に取り組むグループ内での対話も自然に生まれていた。動画の長所や改善点を見つけることは、ICT や AR ソフトがなくても可能であるが、児童の視点を主観的なものから客観的なものに切り替えたり、情報発信をする喜びを感じさせたりするには、やはり ICT の活用は有効であると考えます。学ぶ・活動する喜びは、主体的な学習につながるのではないだろうか。

・堀田教授からは、主体的・対話的で深い学びのための様々な視点を示唆していただいた。児童が主体的に活動できる授業づくりのために、今後も、課題設定を工夫したり、対話が生まれるような活動を意図的に行ったりするなど、さらに授業改善を行っていききたい。